

# アンケート調査結果報告書

## アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「茅原啓佑の×恋」に関する感想レビューアンケート調査
調査対象	本作を読んだことのある20代～40代の男女13名
調査期間	2025年11月～2025年12月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
出典元	<a href="https://fkikaku.co.jp/book/chiharakeisuke/">https://fkikaku.co.jp/book/chiharakeisuke/</a>

## 読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	30代女性	前作から気になっていた茅原先輩のスピノフに狂喜乱舞しました。ヤリチンで自信満々な彼が、実は忘れられない初恋相手がいるというギャップが最高。年月を経て柔らかそうな身体の描写や、ホクロの配置が非常にエッチで、芸術的な美しさを感じました。
2	30代女性	チャラ男のイメージだった茅原さんの過去が深掘りされていて、彼がなぜ遊び歩くようになったのかの理由に納得。本命を前にして息を切らしながら必死に告白するシーンは、これまでの余裕な態度との差に最高にキュンとしました。
3	20代女性	最初はクズ男全開な展開で驚きましたが、読み進めるうちにまさかの純愛物語であることに気付かされました。ストーリー構成が素晴らしく、ヒロインと結ばれるシーンの体位や見せ方は、作者様のセンスが光る最高の一枚でした。
4	40代女性	昨今のスレンダーなヒロイン像とは異なり、肉感的で柔らかそうなヒロインの描写が素晴らしかったです。表情やシチュエーションがリアルで、モブキャラクターとの絡みも含めて「分からせ」の要素が絶妙なバランスで描かれていました。

5	20代女性	ヤリチン×ヤリマンの組み合わせのシーンが非常に刺激的でした。本命以外の女の子たちとの描写も短めながら質が高く、茅原さんのような最低だけど魅力的なキャラクターに翻弄される感覚を漫画として存分に楽しめます。
6	30代女性	メロドラマ、エロ、コメディのバランスが完璧です。3度目の告白を邪魔された際の絶望的な落ち込みっぷりには笑いましたが、長年の想いが通じた初エッチのシーンは、ヒロインの肉付きと茅原さんの余裕のなさが相まって最高にドキドキしました。
7	30代女性	容姿端麗なゆえの奔放な過去から、31歳になってようやく一途な恋に決着をつける展開が胸を打ちました。大事な場面で邪魔な電話を拒絶するために高価なスマホを投げ捨てるシーンに、彼の本気の愛を感じて感動しました。
8	40代女性	男性視点の心理描写が新鮮で、遊びと本命を明確に使い分けてきた彼が、唯一自分を振った女性に執着する姿に興奮しました。ロン毛でアンニュイな色気を放つ茅原さんの肉体美は、まさに眼福の一言に尽きます。
9	30代女性	一途で重い愛情を抱えた男の子を描かせたら、作者様の右に出る人はいないと感じました。責任を取らないスタイルで遊び回っていた彼が、「中に出す」という言葉に込めた覚悟と独占欲に、読んでいて心から熱くなりました。
10	20代女性	東京で磨かれた洗練された茅原さんの身体と、田舎で少し垢抜けないままの彼女の身体のコントラストがエロすぎて衝撃を受けました。百戦錬磨の彼が、彼女を前にして声を漏らしてしまうほど余裕をなくす描写がたまりません。
11	30代女性	タイトルの「×恋」の伏線回収がお見事でした。ヤリチンという設定を逆手に取った、実は最高レベルの純愛物語。ヒロインのホクロを愛でる演出や、最後に彼女を抱き潰すような激しい愛情表現に、心底満足できる一冊です。
12	20代女性	表紙の美しさに惹かれて購入しましたが、期待を遥かに超える「沼」な作品でした。チャラ男ならではのテクニックがありつつ、本命相手には感情が先行してしまう不器用さに、全人類が幸せになれるような多幸感を味わいました。
13	40代男性	絵の描き込みが凄まじく、東京のモデルのようなセフレと田舎の彼女の体型の描き分けに感動しました。エロシーンに至るまでの物語の構築が非常に丁寧で、性的消費ではない「感情の交流」を感じさせる稀有な作品で

		す。
--	--	----

